

後期高齢者医療制度

長生きしたらだめですか

こんな悪法は廃止・撤回しかない



消えた年金は解決できずに
1万5000円以上の年金から天引き

「消えた年金」問題でまともな解決をしないまま、極めて低い年金からも保険料を徴収。自民党・公明党の政治は間違っていないませんか？

イギリス、ドイツ、イタリアなどの医療費は基本的に無料であり、日本の医

療費はサミット7カ国の中で最低です。無駄な大型公共事業や5兆円の軍事費を削り、大企業・金持ち減税を元に戻す(4兆3千億円)だけで、医療を抜本的に拡充してもおつりが来ます。

世界にも例がない
年齢による別立て医療制度が

国民健康保険や健康保険の「扶養家族」であった人も新制度に移ります。保険料は、年金1.53万円以上の「所得割」と全員が払う「均等割」で、都道府県ごとに違います。

年金が月1万5000円以上の人は、

年金から強制徴収となり、これに便乗して65歳〜74歳の国保の保険料も年金天引きとなりました。

高齢者の医療費が膨らんだり高齢者人口が増えるなど、自動的に保険料が上がる仕組みにもなっています。

後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者を別立ての医療制度にし、保険料を全員から徴収し、受ける医療も制限。ねらいは75歳以上の医療費の削減です(厚労省は、団塊世代が75歳に達する2025年で年5兆円削減を試算)。

年齢によって別立て医療制度にしている国は世界にありません、戦

人は誰でもも年をとる

これはみんなの問題です

後の復興で苦勞し、日本の発展を支えてきた高齢者を、「金がかかると早く死ぬ」と言わんばかりの制度です。この制度は、4月1日から実施され、4月15日には第1回目の保険料が年金から天引きされます。制度の廃止を求める運動は全国で広がり、反対等の自治体決議は540をこえ、野党4党は廃止法案を国会に提出しています。

後期高齢者医療制度保険料 全国一覧
(年金収入208万円の場合)

都道府県	保険料年額(円)	保険料月額(円)
北海道	96,100	8,000
青森	81,200	6,767
岩手	72,200	6,017
宮城	78,000	6,500
秋田	77,580	6,465
山形	74,900	6,242
福島	80,900	6,742
茨城	79,262	6,605
栃木	77,000	6,417
群馬	80,000	6,700
埼玉	86,310	7,193
千葉	76,500	6,375
東京	73,880	6,157
神奈川	80,830	6,730
新潟	74,600	6,217
富山	82,050	6,838
石川	91,295	7,608
福井	83,900	6,992
山梨	78,750	6,563
長野	71,700	5,975
岐阜	79,955	6,663
静岡	73,600	6,133
愛知	81,000	6,750
三重	74,103	6,175
滋賀	75,850	6,321
京都	91,010	7,584
大阪	95,155	7,930
兵庫	88,309	7,359
奈良	81,100	6,758
和歌山	86,900	7,242
鳥取	84,200	7,017
島根	80,090	6,674
岡山	86,800	7,233
広島	79,737	6,645
山口	94,850	7,904
徳島	81,636	6,803
香川	97,000	8,083
愛媛	84,830	7,069
高知	97,409	8,117
福岡	101,750	8,479
佐賀	95,800	7,983
長崎	85,300	7,108
熊本	94,100	7,842
大分	95,390	7,949
宮崎	86,525	7,210
鹿児島	93,300	7,775
沖縄	96,840	8,070

* 年額9万円以上の都道府県

医療に差別・制限

後期高齢者医療制度は、高齢者は①治療が長引き、複数の病気にかかっている、②認知症の人が多い、③いずれ死を迎えるとして、医療に差別・制限を導入しています。

1. 外来等では

慢性疾患では、複数の医療機関を受診させないよう主治医を1人に決め、医療内容も制限し医療費は月1回6000円の定額制に(支払いは1割の600円)。健康診断も「努力義務」に格下げ。

2. 入院では

「退院支援計画」をつくって退院させた医療機関に報酬を増やし、病院からの追い出しを促進。

3. 終末期では

延命治療は、「過剰な治療」は行わないよう誘導。患者や家族に治療中止を強制することにつながります。保険から支給される葬祭費も減らされることとなります。